

ポテくまぐんイチオン 産業支援インフォメーション



問産業支援課 ☎25-5208

秩父に住んで働こう！『会社説明会／面接会』

興味のある企業のお話を聞いてみませんか？応募を前提としない説明会ですので、お気軽にご参加ください。事前予約不要・服装自由です。

とき 6月12日(金)13時30分～15時30分

ところ 秩父市文化体育センター 第1アリーナ

参加企業 秩父地域の企業60社（予定）

対象 就職・再就職活動中で秩父地域での就職を希望する方。全年齢対象の正社員求人、その他一般求人（パート含む）

※移住相談コーナーも設置します。

詳しくは秩父地域雇用対策協議会HPをご覧ください。

問秩父地域雇用対策協議会

☎22-4411（秩父商工会議所内）



秩父銘仙利活用奨励金のお知らせ

秩父銘仙PR事業の一環として、秩父銘仙利活用奨励金を交付します。（事前相談が必須です。）

対象者

- ・市内在住、在勤、在学の方
- ・市内で対面接客を主とする店舗を営業している方

交付条件

- ・対象となる購入先から、秩父銘仙製品を10万円（税抜き）以上購入する方
- ・購入した製品を着用または使用している写真を市HPやSNS等で公開することに同意する方
- ・市税等を滞納していない方

交付金額

一律5万円（※一人一回のみ）

申請の流れ

- ①産業支援課に事前相談（エントリー）→②申請→③奨励金交付→④市HPにて写真を公表
詳細は市HPをご確認ください。

甲・問産業支援課

☎25-5208



がんばる商店街！

チャレフェス開催

～めった集まるごうぎな祭り～

とき 6月7日(日)10時～16時

ところ ウニクス秩父内

内容 秩父内外からさまざまなお店が出店！

- ・ステージではC-DANCEをはじめ、市内で活動する団体による発表も予定しています。
- ・いろいろな景品が当たる抽選会！先着550名さま
10時30分、13時、15時の3回に分けて実施

皆さんチャレフェスに参加しませんか？

「チャレフェス」は、秩父の農産物や地域特産品の魅力をより広く伝えるため、生産者や秩父の商店主が消費者とふれあいながら自社の商品を販売・PRできる地域参加型のイベントです。

出展者やステージ出演者についても募集中です。ステージは9月、11月を予定しています。設備の整った場所で普段の練習の成果を披露してください。チャレフェスの詳細については、お気軽にお問い合わせください。

問実行委員会 担当：町田 ☎090-8035-3800

✉event-chichibu@neighborhood.or.jp

創業者向け制度融資を 新設しました

市では、市内事業者を支援するため金融機関と連携し、利息額や保証料等を優遇する制度融資を設けています。

この融資メニューの一つとして、創業者向けの制度融資を新設しました。

制度名 秩父市中小企業振興資金（秩父市ハイパワー資金）創業枠
対象 創業前に融資を申し込みたい方、事業歴が1年未満である

ため他の融資に申し込めない方、スタートアップ保証を利用したい方等（諸条件あり）

融資限度額 運転資金・設備資金
合わせて2,000万円

貸付利率 融資実行時の長期プライムレートから1%引いた利率
※さらに市が1%補助するため、

実行金利は長期プライムレートから2%引いた利率（実行金利の下限は0.5%）

申請手続 お近くの取扱金融機関窓口へご相談ください。
問先端技術推進課
☎21-55522

げすいどう通信 ○合併処理浄化槽へ転換しませんか？

市では、古い単独処理浄化槽からの入れ替えや、水洗トイレへの改修などでくみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換を行う場合、次の補助を行っています。

戸別合併処理浄化槽設置事業

対象 浄化槽処理促進区域の専用住宅および併用住宅（※）

申請締切日 11月30日(月)

本事業へ申請された場合、次の負担で浄化槽（本体）を設置することができます。

設置負担金 5～7人槽：10万円 10人槽：13万円（いずれも配管費用は別途個人負担）

さらに、この事業で単独処理浄化槽、またはくみ取り便槽から市の戸別合併処理浄化槽に転換する場合、既存の単独処理浄化槽（くみ取り便槽）の撤去費用に10万円、配管工事に要する費用に20万円、合わせて**上限30万円を補助します**（所要額が30万円未満の場合はかかった費用）。

（※）併用住宅へ設置の場合は条件がありますので、下水道課へお問い合わせください。

○浄化槽の管理者には3つの重要な義務があります。必ず行いましょう。

1. **清掃** 清掃は年1回以上行うことが法令により義務付けられています。
2. **保守点検** 一般家庭の浄化槽では4カ月に1回以上行う必要があります。
3. **法定検査** 新しく浄化槽を設置した時（設置後3カ月から5カ月の間）と、年1回定期的に行う検査の受検が義務付けられています。



※浄化槽管理者は、浄化槽を休止する場合、清掃を行った後に下水道課に休止届を提出することで上記の義務が免除されます。

※市で設置した浄化槽の保守点検、法定検査は市から業者に直接依頼をしています。設置事業や維持管理業者一覧については、市HPをご覧ください。下水道課へお問い合わせください。

☎下水道課 ☎25-5218

空き家の解体費用の一部を助成します

補助対象者

- 次の要件を全て満たす方で、空き家の所有者または相続人
- ① 市税の滞納がない方
 - ② 原則、5年以内に当該補助金の交付を受けていない方

対象空き家の要件

- ① 空家等対策の推進に関する特別措置法による特定空家の勧告を受けていない建築物
- ② 公共事業等の補償の対象となっていない建築物
- ③ 昭和56年5月31日以前に建築された一戸建ての住宅（店舗併用住宅は延べ床面積の2分の1以上が住宅であること）
- ④ 1年以上空き家となっている住宅
- ⑤ 5年以内に市の補助金交付を受けていない建築物
- ⑥ 所有者、相続人が複数いる場合や所有権以外の権利者がいる場合に、解体することに関して全ての権利者の同意を得ることができている建築物
- ⑦ 市内にある個人所有で、不動産業を営む者が営利目的で所有するものではない住宅

補助対象となる工事の要件

- 次の要件を全て満たす工事
- ① 空き家を解体し、更地にする工事（家財、動産は除く）

- ② 建設業法または建設リサイクル法による登録を受けた業者が行う工事
- ③ 他の同種の補助金等の交付を受けていない工事
- ④ 年度内に完了する工事
- ⑤ 補助金の交付決定後に着手した工事

※各要件の詳細については事前にお問い合わせください。

補助金額

- 消費税を除く解体工事費の3分の1とし、上限金額は次のとおり
- ・ 市内業者が施工：…上限30万円
 - ・ 市外業者が施工：…上限20万円
- 申請書類** 危機管理課窓口にて配布（市HPからダウンロード可）

その他

- ・ 先着順ではありません。予算額を上回った場合は抽選となります。
- ・ 申請は原則、所有者、相続人の方に限定します。
- ・ 前年度に申請して抽選に外れた方を、次年度の優先補助対象者とします。（再度の申請が必要です。事前にお問い合わせください）

申請後、工事金額に増額があっても補助金額は変更できません。また、工事了後に申請時の工事金額から減額となった場合は、補助金額が減額となる場合があります。

☎6月1日(月)～26日(金)の平日9時～17時に、危機管理課窓口へ提出または郵送（当日消印有効）

☎危機管理課 ☎22-2206

4コマ まんが
 よ!! 秩父市宣伝部長 ポテくまくん



みなさんもうりすぎない程度に熱中症対策を!

夢をかなえる 未来にはばたく 秩父地域の高校

秩父特別支援学校

僕たちが生徒会役員です!

～生徒会役員から、秩父特別支援学校や生徒会の取り組みについて紹介します～

秩父特別支援学校では、生徒会が中心となって全校集会を行っています。昨年度は1学期に「新入・転入学生歓迎会」を、2学期には「全校ふれあいダンシングタイム」、3学期は「おわらい・パフォーマンス大会」を実施しました。今年度も小学1年生から高校3年生まで、全校生徒が楽しめるような企画をたくさん考えていきます。

秩父特別支援学校の良いところは、あいさつができること、みんなが安心して自分らしく過ごせることと、いろいろ教えてくれる優しい先生がたくさんいるところです。

みんながワクワクするような、明るく、楽しく、笑顔の絶えない学校にしたいです。

みんな仲の良い学校で、スポーツも頑張っています。特別支援学校のサッカー大会でベスト8になりました。

また、卒業後の進路にむけて作業学習を頑張っています。

今年度は運動会を5月30日(土)に開催します。応援よろしくをお願いします。



◎今年度から秩父特別支援学校高等部が加わり、各校の取り組みを紹介します。

地域おこし協力隊

～卒業・特別号～
 秩父市移住相談センター：伊藤 良平

令和5年6月から地域おこし協力隊として活動をさせていただきました。最初は「秩父」も「移住」もよく知らない状態で、移住相談センターに着任し、試行錯誤の日々が続きましたが、秩父のことを知れば知るほど魅力的な場所だと思い、お客さまにもそのことをお伝えしようと精一杯務めてまいりました。

最初に取り組んだのは、PRできる方法がもっとあったらと思い、公式LINEを取り入れて移住相談センターの情報発信を行えるようにしました。現在は300人を超える方々にご登録いただき、公式LINEを見てイベントなどに参加していただけるまでに成長しました。さらに、それと組み合わせて、オーダーメイド移住体験ツアーを企画し、今では定番となっています。

他には、WEBデザイナーという職歴を生かして、パンフレットやチラシ、ポスターなど、今までのものを刷新し、今風のトレンドにあったものに差し替えたいと思い、一年以上かかりましたがやり遂げました。

移住相談センターが、地場産センターから番場通りに移動するのもお手伝いしました。移動できる場所を探し、何度も足を運んで、秩父神社の近くの理想的な場所を見つけることができました。こちらは人通りが多く、今後に期待できます。

他には、たくさんイベントを開催したり参加したりしました。特に思い入れがあるのが、1年目に行ったオンラインでの埼玉県合同セミナーです。他の市と打ち合わせしながら大変でしたが、30人近い方に参加いただけて、やってよかったと思えました。他には、ウォーキングやBBQなど移住者や移住検討者と交流ができるイベントも行い、いづれも好評を得ました。

卒業後も秩父に関わっていかれたらと思います。最後に皆さまへこの場を借りて感謝の思いを伝えさせていただきます。ありがとうございました

